

県学芸員による研究発表会 第12回「ミュージアムフォーラム」の申込が始まります

(同時発表:熊谷記者クラブ)

県教育委員会では、学芸員の日々の研究活動を理解してもらうとともに、研究成果を広く公開するため、平成23年度より毎年「学芸員合同研究発表会ーミュージアムフォーラムー」を県立博物館8館合同で開催してきました。

第12回目を迎える今回は、考古特集となります。考古分野の学芸員のほか、歴史・自然を専門とする学芸員が考古分野と関連するテーマで、日頃の研究成果について発表します。

1 主催

県教育委員会

県立歴史と民俗の博物館、県立さきたま史跡の博物館、
県立嵐山史跡の博物館、県立自然の博物館、県立近代美術館、
県立文書館、さいたま文学館、県立川の博物館

2 日時

令和5年1月21日(土曜日) 10:00~15:30

3 日程

時間	内容
9:30~10:00	開場、受付
10:00~10:10	開会、挨拶、開催趣旨説明
10:10~10:55 (質疑応答5分含)	発表①考古 縄文人の漆生活と漆掻きについて 君島勝秀(歴史と民俗の博物館 主席学芸主幹)
10:55~11:40	発表②自然 埼玉の植生と縄文人の植物利用 須田大樹(自然の博物館 学芸員)
11:40~13:00	休憩
13:00~13:45	発表③考古 稲荷山鉄剣の銘文に関する一考察 吉田修太郎(さきたま史跡の博物館 学芸員)
13:45~13:55	休憩

13 : 55～14 : 40	発表④考古 床下に納められた祈り—秩父市円融寺採集の礫石経について— 堀口智彦(歴史と民俗の博物館 学芸員)
14 : 40～15 : 25	発表⑤歴史 “好古家”根岸武香の考古学～埼玉県立文書館収蔵「根岸家文書」より～ 駒見敬祐(文書館 学芸員)
15 : 25～15 : 30	閉会

4 会場

- (1) 県立さきたま史跡の博物館講堂
〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4834
TEL 048-559-1181
- (2) オンライン/Zoom ウェビナー

5 費用

- (1) 会場参加は要観覧料(一般 200 円、高校生・学生 100 円、中学生以下及び障害者手帳等をお持ちの方(付添い1名含む)は無料)。
- (2) オンライン参加は無料。ただし、通信料、機器等オンライン参加に係る費用は申込者が負担。

6 定員

- (1) 会場参加 40名(定員を超えた場合は抽選。落選者はオンライン参加可)
- (2) オンライン参加(Zoom ウェビナー) 500名

7 申込方法

電子申請システムまたは往復はがき

8 申込期間

令和4年12月1日(木曜日)から12月20日(火曜日)

9 その他

御来館に当たっては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御理解と御協力をお願いいたします。

10 問合せ先

県立さきたま史跡の博物館
史跡整備担当(ミュージアムフォーラム係) 宮原正樹
〒361-0025 行田市埼玉4834
電話 : 048-559-1181 FAX : 048-559-1112
ホームページ : <https://sakitama-muse.spec.ed.jp/>